

令和5年度 事業報告

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

社会福祉法人 大阪市西区社会福祉協議会

1 会議

第1回理事会		6月9日
第1号議案	令和4年度事業報告について(案)	
第2号議案	令和4年度決算報告及び監査報告について(案)	
第3号議案	理事候補者の推薦について(案)	
第4号議案	評議員候補者の選任及び解任について(案)	
第5号議案	評議員選任・解任委員会の開催について(案)	
第6号議案	第1回評議員会の開催について(案)	
その他	会長職務執行状況の報告について	
第1回善意銀行運営委員会		6月9日
第1号議案	各地域への助成金交付について(案)	
第1回西区共同募金配分金・地域募金助成金審査委員会		6月9日
(1)令和4年度	西区共同募金配分金・地域募金助成金事業の結果報告について	
(2)令和5年度	西区共同募金助成金(令和4年度募金による)について	
(3)令和5年度	西区共同募金配分金・地域募金助成金事業(案)について	
第1回広報部会		6月9日
第1号議案	ふれあい西区78号の発行について	
第1回西区ボランティア・市民活動センター運営委員会		6月16日
(1)令和4年度	事業報告(案)	
(2)令和5年度	事業計画(案)	
(3)令和5年度	西区ボランティア活動事業助成金交付について(案)	
(4)令和5年度	西区ボランティア・市民活動センター運営委員の報告について	
第1回評議員選任・解任委員会		6月16日
第1号議案	評議員候補者の選任について(案)	
第1回評議員会		6月22日
第1号議案	令和4年度事業報告について(案)	
第2号議案	令和4年度決算報告及び監査報告について(案)	
第3号議案	理事・監事の選任について(案)	
第4号議案	新評議員の選任の報告について	
その他	会長職務執行状況の報告について	
第2回理事会		6月22日
第1号議案	会長及び副会長の選定について(案)	
第2号議案	金婚夫婦お祝い記念品贈呈のご案内について(案)	

第2回西区共同募金配分金・地域募金助成金審査委員会 (1)令和5年度 共同募金配分金・地域募金助成金申請団体に対する助成金交付 ・不交付及び交付金額の決定について	7月27日
第1回西地区共同募金会理事会 書面会議 令和4年度会計監査報告 第1号議案 令和4年度西地区共同募金会実績報告 第2号議案 令和4年度西地区共同募金会事務費収支報告 第3号議案 令和5年度西地区共同募金配分状況報告 第4号議案 令和5年度西区共同募金会一般募金運動の実施について	9月19日
第2回善意銀行運営委員会 書面会議 第1号議案 歳末助け合い運動にかかる助成金について (案)	11月20日
第2回広報部会 第1号議案 ふれあい西区79号の発行について	12月6日
第2回西区ボランティア・市民活動センター運営委員会 第1号議案 西区ボランティア・市民活動センター利用の手引きについて 第2号議案 令和6年度西区ボランティア・市民活動センター事業計画 第3号議案 令和6年度西区ボランティア活動助成金交付について	3月7日
第3回理事会 第1号議案 令和5年度第1次追加補正予算について (案) 第2号議案 令和6年度事業計画及び予算について (案) 第3号議案 役員等賠償責任保険の契約更新について (案) 第4号議案 西区在宅デイサービスセンター事業休止について (案) 第5号議案 第2回評議員会の開催について (案) 第6号議案 指定介護予防事業所運営規程等の改正について (案) その他 会長職務執行状況の報告について	3月15日
第2回評議員会 第1号議案 令和5年度第1次追加補正予算について (案) 第2号議案 令和6年度事業計画及び予算について (案) 第3号議案 役員等賠償責任保険の契約更新について (案) 第4号議案 西区在宅デイサービスセンター事業休止について (案) 第5号議案 指定介護予防事業所運営規程等の改正について (案) その他 会長職務執行状況の報告について	3月27日

2 事業

(1) 各事業等

- 6月29日 子育て交流会「てをつなごう！」開催（102組参加）
7月1日 広報紙「ふれあい西区」第78号発行
10月3日 金婚夫婦お祝いのため記念品贈呈（該当者42組）
11月25日 そよかぜまつり開催（参加者：300名）
1月15日 広報紙「ふれあい西区」第79号発行
2月17日 西区社会福祉講演会
「防災シンポジウム～災害時の支え合いは平時からのつながり～」
（参加者：24名）
2月27日 障がいあれこれ～聞いて聞いて私たちの声～パート18～
（参加者：9名）

(2) その他定例開催事業等

- | | |
|-------------------------------|-----|
| ・西区高齢者食事サービス事業連絡会 | 3回 |
| ・子育て交流会「てをつなごう！」連絡会 | 4回 |
| ・子育て情報紙編集委員会 | 4回 |
| ・西区障がい者・児ネットワーク「そよかぜ」（毎月第4火曜） | 12回 |
| ・西区社会福祉施設連絡会（2回）・研修会（3回） | 5回 |

3 善意銀行

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

1. 現金奉仕口座

〈敬称略〉 (単位:円)

月 日	現金預託者名	金 額	月 日	現金預託払出先・内容	金 額
6月20日	株式会社丸高製作所	90,000	8月～3月	14地域社会福祉協議会助成金	1,120,000
7月7日	川村龍彦	10,000	7月19日	14地域子育てサークル助成金	280,000
9月4日	匿名希望	1,000,000	11月24日	西区民生委員児童委員協議会助成金	150,000
12月14日	メテオールカラー天の川智子	80,000		(歳末助け合い)	
12月19日	株式会社丸高製作所	90,000			
12月22日	匿名希望	20,000			
1月18日	匿名希望	1,680,000			
預託合計		2,970,000	払出合計		1,550,000

2. 物品奉仕預託口座

〈敬称略〉

月 日	物品預託者名	預託物品名	数 量
6月17日	酒井興業株式会社	お米(年間計511kg)	511kg
7月9日	本岡 弘	電子ピアノ	1台
8月14日	匿名希望	大人用おむつ、おしりふきシート	各2個
9月5日	株式会社GYPSY(ジブシー)	アルコール消毒液、ハンドソープ、他	
10月26日	住電商事株式会社	長期保存水500ml×480本、2ℓ×336本 災害用トイレ300個	
10月27日	NPO法人日本もったいない食品センター	お米	100kg
10月30日	五大物産株式会社	調味料、ラーメンなど食料品一式	
11月17日	ブルドックソース株式会社 大阪支店	ウスターソース、とんかつソース	各100本
11月22日	一般社団法人 国連P.R.I.D.E日本	お米	5kg
11月29日	前田しのぶ	飾りライト	2個
1月12日	中井智鶴子	文具(クリアホルダー、セロテープ、他)	
1月18日	株式会社ハリウッドマジック	お米10kg×3、粒あん12袋、餅800g×12袋	
2月1日	株式会社ハリウッドマジック	お米10kg×5	50kg
3月5日	株式会社ハリウッドマジック	お米10kg×5	50kg
3月14日	匿名希望	お米5kg×36袋	180kg

4 地域福祉関係

地域福祉活動を推進するため、地域社会福祉協議会への助言、指導、高齢者食事サービス、ふれあい喫茶、子育てサロン等の住民福祉活動への支援、区、関係団体や様々な支援連絡会との連携や支援、ボランティア活動の支援、学校や企業への福祉教育の推進、広報活動、防災訓練など地域住民や関係団体と連携し・協働し区のニーズや課題に対して取り組みを進めた。

事業内容	事業内容（具体的に）	実施場所	実施時期	回数等
(1) 地域福祉活動に対する助言・指導等事業				
ア 地域福祉活動の状況把握と助言・情報提供	各地域会館や活動拠点へ出向き、地域活動者や活動現場から福祉活動実施状況の確認を行い、必要な情報提供および活動者同士の調整等を行った。	各地域会館、区社協、福祉施設など	通年	357回
イ 地域福祉活動にかかわる地域における各種団体の役員・活動者等を対象とした会議・研修の開催及び参画	地域社会福祉協議会、振興町会、地域活動協議会、民生委員児童委員協議会、見守り員連絡会（団体、役員、個人）などが実施・参画する会議やその活動・行事に対する参加・相談支援、講座・研修会の開催。	区社協、各地域会館、医師会館、区民センターなど	通年	117回
	コミュニティ育成など地域づくりに関係する地域関係者との会議・研修などを行い、区民まつりなどの実施により多世代の地域コミュニティへの参加を目指した。	西区民センター、区役所、区社協など	通年	77回
ウ 地域福祉推進のための計画・ビジョン・アクションプラン等の策定・推進への参画	区の取り組みに関連する会議や行事の計画・実施に向けての部会など（「てをつなごう連絡会」「そよかぜ連絡会」など）への参画および取り組みへの支援	区社協、区民センターなど	通年	80回
エ 地域支援システム等の検討・推進への参画	オレンジチーム会議、高齢者支援担当者部会、つながる場、障がい者自立支援協議会など各種会議へ参加。	区役所、区社協	通年	35回
オ 広報啓発	区社協広報紙・ボランティア通信・周知チラシの発行など区社協事業・講座の広報や啓発活動。区内企業や施設等へチラシ等の設置場所を協力依頼し、区民に区内施設情報等を広く周知した。ホームページやSNSを活用した広報啓発を行った。	各商業施設等、区社協など	通年	50回

(2) ボランティア活動等の支援事業				
ア ボランティア活動の登録・需給調整	ボランティア需給調整、新規活動者の登録、ボランティア活動の需給調整等を行った。	区社協	通年	130回
イ ボランティアに関する相談・問い合わせ等への対応	活動希望者の相談・問い合わせに対する助言・指導、個別活動に関する相談・問い合わせに対する助言・指導などを行った。	区社協	通年	202回
ウ ボランティアグループの支援	ボランティアグループへの市民活動センターの貸し出し、活動についての助言指導や助成金の情報提供、現場での状況把握を行った。	ボランティア・市民活動センター、区内施設、区役所、区民センターなど	通年	77回
エ ボランティアの養成	「ちらしづくりのコツ講座」「傾聴ボランティア養成講座」等の開催やボランティア同士の連携機会の調整・支援、活動場所の確保につながる会議・研修などの実施（ボランティア交流会など）	区社協、区民センター、子ども・子育てプラザなど	通年	5回
オ 福祉教育の推進	学生や企業などを対象に福祉教育を行い、高齢者や障がい者への理解を深めた。	区社協、小学校、図書館、地域会館など	通年	24回
(3) 地域福祉推進のための連絡調整事業				
ア 地域福祉課題の整理及び関係機関との連絡調整、課題解決方策の検討・協議	区役所、地域活動者、事業者等との連絡調整を行い、課題解決に向けた検討や協議を行った。社会福祉講演会を開催した。	区社協、区民センターなど	通年	69回
イ 施設連絡会・部会等の準備・開催	施設連絡会を開催し、各施設における情報共有や課題を抽出し、解決策について検討した。研修会を開催した。	区社協、区内社会福祉法人、西区役所	通年	25回
	高齢者、障がい者・児関係の部会、子育て支援連絡会等にて関係者、当事者とともに情報共有や課題抽出を行い、解決策について検討した。	区社協など	通年	5回
(4) 「区災害ボランティア活動支援センター」の設置及び総合調整等				
	環境整備や災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施。	区社協、区役所、区民センター、小中学校	通年	8回
	区内学校や地域内で実施される防災訓練への参画と状況把握。災害VCの啓発。	校区内マンションなど	通年	15回
これらの活動に対するアンケート結果等をもとにした自己評価				3.9

5 ボランティア・市民活動センター事業

ボランティア・市民活動センターはさまざまなボランティアグループや個人ボランティアの活動拠点であり、地域の福祉課題の解決に取り組むボランティア活動を支えるための事業をしている。ボランティア活動の活性化と地域の福祉力向上のために、養成講座の開催や福祉教育、防災への取り組み、ボランティア交流会などを実施し、新たな人材の発掘やスキルアップにつなげている。また、地域や関連機関、企業との連携をしながら取り組みを進めている。

1. 重点的に取り組んだ内容

	取り組んだ内容	詳細	成果・今後の方向性
1	ボランティア・市民活動センターでのサロン活動について	ワイワイほっとサロン 共催：大阪西区100才倶楽部 毎月第4月曜日	新型コロナウイルス感染症の影響により休止中だったが、令和5年11月よりサロンを再開。大阪西区100才倶楽部の依頼を受け、パフォーマンスボランティアをマッチングし、登録ボランティアの活動機会を創出した。
2	福祉教育の推進	共生社会の実現に向けて、小中学校や地域で障がい当事者の講話や疑似体験等を実施。暮らしやすい地域社会について考え、福祉の心を育む。	学校のニーズや地域の特性を生かしたプログラムを作成。ボランティア団体や個人ボランティア、老人クラブ、障がい者団体、企業などと協働して福祉教育を実施した。また、体験で終わることのないように、当事者の講話やふりかえりに力を入れて、自分にできることは何か考える機会を設けた。
3	ボランティア養成講座の開催	傾聴ボランティアの養成講座（全4回）を開催。活動のイメージができるように高齢者施設での実習を設けた。	傾聴ボランティアのニーズがあったが、ボランティアがいないため、長期間にわたりマッチングができない状態が続いていた。ボランティアの養成をし、グループ化することができた。令和6年度から高齢者施設での活動を始める。
4	ホームページの更新	令和6年3月に西区社協のホームページ内のボランティア・市民活動センターのページを更新。	ボランティアや福祉教育に関する情報にアクセスしやすいWebページを作成。ボランティア活動や助成金の情報が得られるようにこれまでになかったリンク集のページの作成や運営委員会の紹介、福祉教育のメニュー表等のページを作成した。
5	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンへの参画	買い物客が応援したい団体BOXにレシートを投函することで、レシート合計額の1%が団体に還元される。	イオンの社会貢献の一環であるキャンペーンに9団体が応募。区社協が窓口となり、イオンと良好な関係づくりが構築された。今後もイオン店内スペースで区社協の広報啓発活動等で協働していく。

2. 運営・基盤事業

	事業名称	備考（内容等）
1	ボランティア交流会	交流会では手話からコミュニケーションについて学ぶ勉強会、ボランティアの活動紹介、グループワークによるボランティア同士の交流を図った。また、ボランティア保険や助成金、手引きの変更、ロッカーの申請の説明をした。（1回開催）
2	ボランティア・市民活動センター運営委員会	西区ボランティア活動助成金の申請審査、西区ボランティア・市民活動センター利用の手引きの策定、令和5年度の事業報告、令和6年度に事業計画についての協議をした。（2回開催）

3. 啓発・広報事業

	事業名称	備考（内容・啓発先等）
1	西区ボランティア・市民活動センター通信「ボラにし」	4回発行。ボランティア団体の紹介やボランティア活動の募集情報、ボランティア養成講座を掲載し、活動者の意欲向上と新たな担い手の発掘に寄与した。スーパー、公共施設、地域会館等に設置、ホームページやInstagramに掲載し、広く周知をした。
2	Instagramやホームページを活用した広報	ボランティアの活動紹介やボランティア養成講座の案内・報告などの記事を作成し、若い世代にもボランティアに興味を持ってもらう広報を心掛けた。

4. ボランティア養成事業

	事業名称	実施時期	備考（内容等）
1	みんなでモルック！体験会	7/3	<p>【講座内容】1回講座。年代を問わず楽しむことができ介護予防や認知症予防にもつながるニュースポーツのモルックの体験会。担い手としての活動への理解とボランティア人材の発掘・養成を目的とした。</p> <p>【成果】参加者33名。講座修了後、4地域（西船場、九条南、西六、高台）で定期的な活動としてモルックの実施に至った（単独での実施、百歳体操との合同実施含む）。講座の参加者が中心となりモルックの活動を運営している地域もある。</p>
2	チラシづくりのコツ講座	10/17 11/21	<p>【講座】2回講座。地域活動やボランティア活動をしている人が対象。活動者の広報力を向上させ、活動の活性化に繋げることを目的とし、チラシ作成の手法を学んだ。</p> <p>【成果】グループワークを通じた意見交換や講師による公開講評により、これまで自身が作成したチラシの改善点が明確になった。講座修了後には学びを活かして地域の広報物を見直す修了生が見られた。</p>
3	こころに寄り添う はじめての傾聴 ボランティア養成講座	11/2 11/10 11/17 11/24	<p>【講座】4回講座。傾聴活動を行うボランティアグループや個人ボランティアの登録がなく、傾聴活動の依頼があっても対応できない状態だった。インフォーマル資源の創出と依頼への対応を目的とし、講座を開催。</p> <p>【所感】講座終了後、ボランティア活動希望者で話し合い、ボランティアグループの立ち上げに至った。経験が浅く個人宅での傾聴活動にはまだ不安があるという声もあり、入所施設での傾聴活動から始めることとなった。</p>

5. 福祉教育について

	実施場所	内容	対象者	参加人数	実施時期
1	西区子ども・子育て プラザ	新入社員研修におけるボランティア活動体験。ボランティアに関するレクチャー、妊婦体験、つどいの広場の親子との交流。	石田エンジニアリング 株式会社 新入社員	4名	4月18日
2	西道頓堀コーポ	西道頓堀コーポ防災訓練に参加。区社協のブースを設け、防災クイズの実施と携帯トイレの備えの重要性と実演を実施。	西道頓堀コーポ 住民	115名	5月21日
3	大阪歯科学院専門学 校	学校周辺で車いす体験、チェア室を利用した高齢者疑似体験・妊婦体験。	大阪歯科学院専門学 校 第2学年	50名	5月23日
4	本田小学校 (オンライン授業)	「防災Day!」にオンラインで各教室と結び防災学習を実施。 1～2年：「もしもトイレが使えなかったら」 3～4年：「防災クイズ」 5～6年：「災害ボランティアについて」	本田小学校1～6年 生	1～2年： 284名 3～4年： 260名 5～6年： 233名 計：777名	6月24日
5	本田小学校	「総合的な学習の時間」で、自分や大切な人を守るための防災学習を実施。アドバイザーとして区役所とともに授業に参加。学習の成果は2月16日に学校で劇やポスター、紙芝居等で保護者や地域の方に発表。翌17日は西区社協の防災シンポジウムで成果物を展示。	本田小学校5年生	124名	9月12・21・27日、 10月10・17日、1 1月17日、12月13 日、1月19日・31 日、2月13・16日、 3月7日 計12回
6	大阪市立中央図書 館	講義「高齢になるってどんなこと？」高齢者施策、高齢者の生活、認知症、高齢者施設等についての講話。	図書ボランティア養 成講座受講者	23名	10月4日
7	九条北小学校	第5回九条北フェスティバルに参加。社協ブースを出展し、ポリ袋を利用したポンチョづくりを通し、防災についての理解を深めた。	西区民 (親子・こども)	200名	11月19日
8	九条東小学校	視覚障がい当事者の講話とボランティア団体による点字体験。聴覚障がい当事者の講話とボランティア団体による手話体験。	九条東小学校4年生	10名	11月28日

9	花乃井中学校	江戸堀連合振興町会主催の第11回「花乃井中学校が避難所になるとき」～大震災を生き延びる～に参画。講演「災害ボランティアセンターと災害時のトイレについて」と社協ブースを出展（携帯トイレの実演と啓発物品の配付、備蓄トイレの設置）。	江戸堀地域の住民	160名	12月2日
10	西中学校	車いす利用者の講話、ポッチャとモルックの体験。	西中学校 2年生	75名	12月8日
11	西区役所	生涯学習推進委員主催の防災講座で講演「災害ボランティアセンター」と携帯トイレ・防災冊子等の啓発物品を配付。	西区民	16名	12月16日
12	西船場小学校	「防災Day」で防災学習。防災クイズ、災害ボランティアセンターの説明とグループワーク、携帯トイレとアルミシートの使い方の説明、防災の備えについて説明。	西船場小学校3年生	120名	1月13日
13	堀江中学校	2回講座 障がい理解がテーマ 1回目：聴覚障がい者の講話とボランティア団体による手話体験。 2回目：発達障がいについての講話、リフレイミングのワーク（講師：一般社団法人こもれび）	堀江中学校 2年生	280名	1月16日 1月23日

6. 協働・共催事業について

	事業名称	備考（協働・共催した主な団体名）
1	認知症サポーター養成講座	包括支援センター、介護事業所、専門学校、企業、図書館

○認知症サポーター養成講座

地域住民や一般職域団体の従業員に対して、認知症の正しい知識を広め、認知症の人や家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）を養成する講座を開催する。

本会では、地域支援担当、認知症初期集中支援事業、見守り相談室の担当職員がキャラバン・メイトとなり養成講座を実施するとともに、地域の福祉関係施設、企業などのキャラバン・メイトとキャラバンメイト連絡会を運営し、活動している。（平成19年12月から実施）

【西区での認知症サポーター養成講座開催数・養成人数】

令和5年度	開催日数	参加数	参加団体
	11	122名	西区社会福祉協議会（西区民）、大阪歯科学院専門学校、行岡医学技術専門学校、マンション住民など

(参考)

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4
開催日数	4	16	12	3	7	14	6	11	13	14	17	19	25	6	22	12
参加数	108	617	571	103	308	603	139	193	370	486	467	543	594	187	375	142

7. ボランティア需給調整事業

(1) 個人登録

R5年4月1日現在	新規登録	登録解消	R6年3月31日
38	15	7	46

(2) グループ登録・一覧

R5年4月1日現在	新規登録	登録解消	R6年3月31日
32	5	1	36

(3) 援助依頼・需給調整

・高齢者	17件
・障がい者・児	4件
・子ども	8件
・その他	4件
合計	34件

6 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

大阪市より事業委託として設置された見守り相談室は、要援護者に対し、日ごろからの見守り活動や住民間のつながり、社会資源のネットワーク強化を図るため、地域の各種団体と協力し働きかけを行っている。また、自らSOSを発信できない要援護者に対して、積極的なアウトリーチにより信頼関係を構築し、適切な支援につなげられるよう取り組んでいる。

現在、見守り相談室では次の事業を実施している。

- (1)機能1：災害時に活用できる要援護者名簿にかかる同意確認・名簿整備
- (2)機能2：見守り支援ネットワークによる孤立世帯等への専門的対応
- (3)機能3：認知症高齢者見守りネットワークによる徘徊者保護の強化

1. 機能1「要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備」

(令和5年度発送対象者)

- 高齢者(要介護3～5、要介護2以下で認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上の方)
- 身体障がい者【1・2級】
- 知的障がい者【A】
- 精神障がい者【1級】
- 視覚障がい、聴覚障がい【3・4級】
- 音声、言語機能障がい【3級】
- 肢体不自由(下肢、体幹機能障がい)【3級】
- 難病をお持ちの方

ア 郵送による同意確認

発送地域	新規対象者	再発送数	回答数	同意件数	不同意件数
14地域	461人	393件	441件	210件	231件



※同意の方については事業説明と提出書類の内容確認を行う。

※不同意の方については、事業説明、現状把握、不同意理由の確認を行う。

西区見守り相談室

マスコットキャラクターぎずなちゃん

イ 見守り員連絡会の開催

同意回答者について、地域提供リストを作成し、地域社協や連合、ネットワーク委員会、民生委員児童委員協議会等へ「要援護者情報」としてリストを提供している。それに基づき各地域の住民が「見守り員」として対象者へ向けた訪問、電話等による平時の見守り活動が開始されている。

令和5年度 見守り員連絡会開催数(のべ回数)	40回
------------------------	-----

地域別見守り進捗状況

地域名	見守り対象者人	見守り員	
		人数	主な構成員
西船場	34	7	社協会長、連合会長、民生委員、女性会、見守りコーディネーター
江戸堀	81	10	社協会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーター
靱	19	5	社協会長、連合会長、民生委員、女性会、見守りコーディネーター
明治	24	8	社協会長、連合会長、町会長、民生委員、見守りコーディネーター
広教	90	9	社協会長、連合会長、民生委員、主任児童委員、見守りコーディネーター
西六	77	10	社協会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーター
堀江	109	33	社協会長、連合会長、町会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーター
高台	64	11	社協会長、民生委員、主任児童委員、女性会、見守りコーディネーターなどネットワーク委員
日吉	77	9	社協会長、連合会長、民生委員、主任児童委員、見守りコーディネーター、女性会
千代崎	41	5	社協会長、連合会長、民生委員
本田	139	17	社協会長、連合会長、町会長、正副福祉部長、民生委員、女性会、見守りコーディネーター
九条東	60	2	社協会長、女性会、見守りコーディネーター
九条南	68	16	社協会長、連合会長、民生委員、主任児童委員、見守りコーディネーター、ネットワーク委員
九条北	132	12	社協会長、連合会長、民生委員、女性会、青少年福祉委員
合計	1,015	154	

2. 機能2「孤立世帯等への専門的対応」

ア 相談件数 (件)

合計	訪問	電話	来所	手紙・メール	その他
2232	781	1136	59	66	190

イ 相談実人員 (人)

相談実人員	男	女	不明
847	322	525	0

ウ 対象者属性内訳 (人)

要支援・要介護の高齢者	要支援・要介護以外の高齢者	身体障がい者・児	知的障がい者・児	精神障がい者・児	発達障がい者・児	難病	引きこもり	ごみ屋敷	生活困窮者	子育て中の保護者	その他(65歳未満・障がいなし)
485	22	278	43	9	0	4	0	0	3	0	3

エ 相談内訳 (件)

経済・生活問題	福祉サービス	保健・医療	介護	子育て	就労	いきがいづくり	虐待	家族・家庭問題	見守り訪問	ごみ屋敷	その他
242	149	85	103	1	0	1	1	12	1748	32	119

オ 関係機関・地域団体等との連携 (件)

	合計	地域団体等	民生委員協議会	区社会福祉協議会	社会福祉施設・介護サービス事業者等	学校・園	行政機関	専門相談機関	地域包括支援センター	本人	家族	医療機関・病院	地域住民	その他
相談元	231	14	3	20	5	0	1	1	1	66	88	1	13	0
連携先(支援連携)	631	14	11	3	96	0	49	13	128		91	14	27	2
つなぎ先(結果)	75	2	0	1	40	0	5	1	2		10	14	0	0

3. 機能3「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」

認知症高齢者等が行方不明になった場合に、警察捜索の補完的なものとして、早期発見・保護につなげる仕組みとして事業展開を行っている。事業協力者については、令和6年4月末現在で93件の登録数となっている。

7 西区地域福祉見守り活動応援事業

平成25年度からの実施事業。各地域会館を拠点とし、各地域1名見守りコーディネーターを配置。地域の高齢者・障がい者で支援の必要な方の見守り活動を行う。また、地域の高齢者・障がい者の孤立を防ぎ地域のつながりをつくっていくため、これまでコミュニティにかかわりを持っていなかった人への見守り活動や各関係機関やライフライン事業等とのつなぎ役として活動を展開している。平成27年度からは、大阪市全域で実施されている『要援護者見守りネットワーク強化事業』との連携を行い、地域内での見守り組織と連携し、活動を展開している。

1. 見守りコーディネーターの活動状況

- ・月1回連絡会を開催し、活動報告や情報交換を実施。
- ・各地域にて訪問や電話にて高齢者・障がい者の見守り活動を行う。
また、必要に応じて、各関係機関と連携し必要なサービスなどへつなぐ。
- ・高齢者、障がい者の支援に必要なスキルアップのための研修会を開催。また、災害時に備えてオンラインで連絡会を開催。

2. 令和5年度見守りコーディネーター勉強会及び研修 一覧

日程	参加者数	内容
第1回 (4/14) 第2回 (11/10)	12	(1)モルック体験会 (2)認知症VR体験
その他		オンライン研修、人権研修など

3. 令和5年度 西区見守りコーディネーター活動報告

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電 話	171	183	190	133	184	139	157	125	158	194	143	92	1,869
来 所	1,268	1,262	1,253	1,097	721	1,420	1,222	1,264	1,212	1,038	1,220	1,079	14,056
訪 問	249	247	229	231	247	268	223	235	234	248	218	217	2,846
総件数	1,688	1,692	1,672	1,461	1,152	1,827	1,602	1,624	1,604	1,480	1,581	1,388	18,771
関係機関との調整	101	131	144	118	94	117	128	114	127	103	113	121	1,411



見守りコーディネーター連絡会



研修会

8 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく元気で暮らし続けることができるよう、介護予防に取り組める場や地域のつながりづくりができる場の創出、社会参加の促進、医療・介護サービスでは補いにくい日常生活の些細な困りごとに対応できる仕組みづくりを関係機関と連携して取り組んでいる。

1. ニーズと地域資源の把握・ネットワークの構築
 - ・生活支援体制整備事業協議体の開催 2回
 - ・各種関係会議への出席（西区高齢者障がい者支援連絡会、4事業者連絡会、見守りコーディネーター連絡会 等）
2. 地域資源・サービスの立上げ支援、講座の開催等
 - ・高齢者が参加・活躍できる場の立ち上げ支援、休止している場の再開支援
ちよちゃん、お茶や、モルック（明治・西船場・九条南・西六・高台）、阿波座セントラルハイツ喫茶
リズム体操（明治）、ダリア、傾聴ボランティアほっこりにっこり
 - ・介護予防や担い手の養成に関する講座
モルック体験会 参加者33名
セカンドライフのみつけ方vol.1 社会貢献デビュー はじめの一步 参加者16名
チラシづくりのコツ講座 参加者29名
こころに寄り添う はじめての傾聴ボランティア養成講座 参加者18名
セカンドライフのみつけ方vol.2 男性限定！はじめてのeスポーツ 参加者3名
 - ・介護予防に資する場の開催
60歳からのカラダのつくり方サークル 21回開催 のべ参加者613名
3. サービス実施情報等の周知
 - ・サロン&立ち寄り処マップ・カレンダー発行（毎月発行）
 - ・ケアマネジャー向け西区地域資源情報冊子更新（随時）



モルック体験会



「ダリア」の活動の様子

9 生活福祉資金貸付業務

低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に資金の貸付と民生委員による必要な生活支援を行う事により、経済的自立および生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活を支援する。

令和5年度 運用状況（相談、対応件数）

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	貸付決定数
(1) 総合支援資金	5	3	2	2	0	0	1	2	10	9	0	5	39	0件
●臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
●自立相談支援機関からの 情報提供及び相談件数	2	0	1	0	0	0	0	0	5	3	0	0	11	
(2) 福祉資金（小口除く）	貸付	10	10	14	7	22	1	5	2	9	3	7	94	4件
	償還	3	0	1	0	2	1	1	0	2	0	0	12	
緊急小口資金	貸付	23	18	9	15	8	9	10	10	8	14	15	144	14件
	償還	6	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0	13	
(3) 教育資金	貸付	6	2	1	2	0	1	7	5	3	3	7	43	2件
	償還	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	
(4) 不動産担保型 生活資金	貸付	0	6	2	0	0	1	2	2	0	0	2	15	0件
	償還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計(相談件数、償還除く)	46	39	29	26	30	12	25	21	35	32	29	22	346	20件

10 生活困窮者自立相談支援事業 ふらっとほーむ西（みなと寮・西区社協共同体）

1. 事業内容

平成27年4月2日から施行された生活困窮者自立支援法に基づく事業で、生活・自立に関する包括的な相談窓口であり、大阪市西区においては、ふらっとほーむ西が行っている。下記の法定事業等を展開しており、それらを利用するためのプラン策定についてもふらっとほーむ西が行っている。また、下記以外にも無料法律相談や各種制度利用に向けた同行支援なども実施している。

- ・住居確保給付金(失業者等に向けた家賃相当額給付制度)
- ・就労チャレンジ事業(一般就労の前段階における日常生活自立を支援)
- ・家計改善支援事業(家計に関する課題を整理・相談)
- ・子ども自立アシスト事業(学習等に課題のある児童の進路相談など)
- ・認定就労訓練事業(一般就労に向けての支援付き訓練就労)
- ・自立相談支援機関による就労支援

2. 令和5年度実績

- ・新規相談受付数 383件（前年度424件）
- ・プラン策定件数 73件（前年度123件）

相談者の類型別（性別・年齢別）
男性199人 女性179人 不明5人

プランの内訳（重複あり）

住居確保給付金	10件
家計改善支援事業	3件
就労チャレンジ(就労準備)	0件
就労チャレンジ(認定就労訓練)	0件
自立相談支援事業による就労支援	17件
生活福祉資金貸付	6件
生活保護受給者等就労自立促進事業	4件

10歳代	0件
20歳代	68件
30歳代	74件
40歳代	58件
50歳代	54件
60～64	20件
65歳以上	65件
不詳	44件

1.1 大阪府共同募金会 西地区募金会

主な業務

- ・10月～12月に実施される共同募金運動による募金の受付
各地域や学校・園、各種団体からの募金を受付及び会計事務
- ・共同募金配分金業務
- ・理事会の開催

1.2 日本赤十字社大阪府支部西地区

主な業務

- ・各奉仕団からの社資募集の受付及び会計事務
- ・各奉仕団あて、還元金等の事務
- ・各奉仕団あて、災害援助物品等の支援物品の調査及び配布など

1.3 あんしんさぽーと事業

あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）は、認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方を対象に、契約（意思の確認が必要）により福祉サービスの利用や日常の金銭管理を手伝い、安心して生活が送れるよう支援する事業として実施している。

1.相談援助件数累計（問い合わせ・相談援助件数） (件)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的障がい 者等	精神障がい 者等	不明・その 他	合計
問合せ件数	0	0	0	0	0
初回相談件数	6	0	0	0	6
相談援助件数	858	220	890	2	1,970
令和5年度 累計	864	220	890	2	1,976

2.契約締結件数累計 (件)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的障がい 者等	精神障がい 者等	その他	生活保護 (再掲)	合計
契約者数	4	0	0	0	(2)	4

3.終了件数累計 (件)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
終了者数	3	0	1	0	4

4.現在の実利用人員 (人)

対象者 事項	認知症 高齢者	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
実利用人員	18	3	11	0	32

1.4 通所介護（デイサービス）事業

西区在宅デイサービスセンターは、介護保険施設であり、西区在住の要支援1・2 要介護1～5の方を対象に送迎、入浴、手作り昼食、レクリエーション等のサービスを提供している。ご家族や地域との絆、ふれあいを大切にサービス提供をしている。

1.開所日数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
開設日数(日)		20	20	22	20	21	20
介護給付	月間実利用者数 (人)	24	23	24	24	26	25
	月間延利用者数 (人)	185	184	202	172	188	190
予防給付	月間実利用者数 (人)	4	4	6	6	5	7
	月間延利用者数 (人)	24	22	35	25	24	31
月間延利用者合計 (人)		209	206	237	197	212	221

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)		21	19	20	19	18	19	239
介護給付	月間実利用者数 (人)	27	28	26	29	29	26	311
	月間延利用者数 (人)	196	185	201	189	199	170	2,261
予防給付	月間実利用者数 (人)	8	8	7	7	6	5	73
	月間延利用者数 (人)	43	43	41	36	26	22	372
月間延利用者合計 (人)		239	228	242	225	225	192	2,633

定員18名 1日平均利用者数11人

2.一日の流れ

午前	送迎
	看護師による健康チェック、お茶 入浴（希望者）、個別活動
午後	昼食
	レクリエーション
	ティータイム 送迎

今年度も引き続き、季節の行事や学生の実習、地域学校の職場体験などは感染症予防のためその多くが中止となった。手洗い、消毒、アクリル板の設置、密を避けた対応など、利用者の安全を第一に事業を実施した。



ダイルーム（机にアクリル板を設置）



レクリエーション（マスク着用）

1.5 地域包括支援センター事業

平成18年度から大阪市より受託している。現在の受託は令和2年度から5年度末の4年間。専門職種が高齢者に関する総合相談、支援、関係機関との調整やネットワーク強化を行っている。

1. 総合相談支援業務

業務内容	相談件数	内 容
総合相談 (延数)	訪問 2,196 件	<p>本人・家族、地域支援者、介護事業者、医療機関、関係団体などから高齢者の相談を総合的に受け付けている。</p> <p>本人・家族の状況を把握し、必要な支援を行う他、関係機関の紹介など、ネットワークを駆使した支援を展開している。</p> <p>地域包括支援センターの窓口での相談だけでなく、地域の会館や集会所や立ち寄り処などに出向いての出張相談を行うなどアウトリーチに力を入れているが、コロナウイルス感染防止対策で訪問等ができない場合は、電話での聞き取りも行ってきた。なお、花乃井中学校地域では、花乃井地域在宅サービスステーションに包括のランチとして総合相談業務を委託し連携して支援を実施している。ランチの相談件数はこの相談件数とは別に、相談延べ件数が740件、実人員131人であった。</p>
	電話 7,900 件	
	来所 994 件	
	その他 297 件	
	合計 11,387 件	
	(前年度比+566件)	
	うち認知症3,467件	
	(前年度比△330件)	
	実人員1,503件	
	(前年度比+113人)	
うち認知症354件		
1ケースあたりの 対応回数平均7.5回		
上記外簡易相談13件		

1ケースあたりの平均対応回数は7.5回であった。平均的には支援困難事例になる前の初期段階で相談があがり、支援につながっていると考えられる。

令和4年度から令和5年度は実人員が113人(8.1%)増、延べ相談件数は566件(5.2%)増加している。いずれも年々件数が増加傾向となっている。虐待についても61件増加している。成年後見制度についての相談については、司法書士など専門家と連携を取って支援している。

また、平成28年から認知症支援に特化した認知症初期集中推進支援事業(西区オレンジチーム)を受託し平成29年度からは認知症強化型地域包括支援センターとして機能している。

月別相談受付実件数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実件数	907	848	926	935	976	995	967	930	934	833	783	881	10,915

相談経路

(件)

本人	家族	ケアマネ	住民	民生委員	見守り	町会	ボラ	包括	介護	障がい	医療	後見人	行政			
3,273	2,389	1,747	174	70	227	114	1	46	781	46	751	29	1077			
									ランチ	認知症	医療C	生活C	見守り	その他	合計	
									103	274	11	8	107	159	11,387	

月別では、2月が800件を下回ったが、昨年と比較して年間通じて増加傾向。相談経路では本人・家族・介護事業者・地域住民からの相談が増えている。相談窓口としての周知に力を入れてきた成果であると考えられる。

2. 権利擁護業務

(件)

501件	虐待に関すること	404
	成年後見制度の活用	89
	消費者被害に関すること	8

地域ネットワークにおける成年後見制度受理件数 5件

3. 包括的継続的ケアマネジメント支援

介護支援専門員からの個別相談	1,747 件	支援困難ケースの対応など地域の事業所の介護支援専門員に対して後方支援を実施。
居宅介護支援事業者連絡会	8回	居宅介護支援事業者の資質向上のため連絡会を開催し、必要な情報提供や研修会などを実施。
(事務局)	研修会 6回 研修会 6回	研 修 会 5/18「インフォーマルサービスについて」 7/20「ハラスメントの対応について」 9/21「ペットの困り事について」 11/16「廃用症候群と筋骨格系障がいについて」 「自立支援ケアマネジメントについて」 1/18「ACPと看取り」 3/14「多職種交流会」

4. 会議等

地域ケア会議	個別ケース検討 5回 振り返り会議 6回 課題のまとめ会議 3回 自立支援型検討会議 7回 課題対応のための会議 2回	支援困難ケースについて、情報共有や支援方針の検討等、地域支援者やサービス事業者などが一堂に会し、総合調整を行う個別ケース検討会議を実施している。 個別支援方法について、スーパーバイザーの助言を得てまとめ会議を開催し、個別ケースの積み重ねから西区の課題を抽出し、高齢者支援部会等で報告と検討を行い高齢者支援計画をたてている。 平成30年度からは自立支援ケアマネジメント検討会議が地域ケア会議に位置付けられ、平成31年度から毎月実施している。コロナ禍ではオンラインも活用して開催した。令和5年度から、隔月開催となっている。
その他 ネットワーク構築 のための会議	411回 前年度比+42	見守りコーディネーター連絡会、立ち寄り処（シャラナム、ほっこりサロン、内藤病院）などへの参加。
地域等との関係づくり	1,921回 前年度比+63	関係機関や地域関係者に対してネットワーク構築の前段階としてなじみの関係づくりのための訪問活動。
高齢者障がい者 支援連絡会	5回	高齢者・障がい者支援を必要とする複合的複雑な問題を抱えた事例が増えておりそれぞれの支援者が円滑に連携支援できるよう平成26年9月に連絡会議を立ち上げ、奇数月に開催している。
高齢者支援 担当者部会	1回	高齢者を支援している関係機関の代表者が集い、地域で起きている身近な高齢者に関する話題について情報共有、検討。27年度から開催している。
ランチ連絡会	6回	花乃井ランチと情報交換や事業実施についての検討を行い連携を図る。
区運営協議会への 出席	3回	
地域密着型 サービス運営推進会議へ の参加	22回 (6事業所)	介護保険法で開催が義務付けられている事業所の運営推進会議に参加し、サービスの質の向上等に寄与している。書面会議含む。
包括会議	12回	包括職員間の情報共有、研修の伝達報告、評価・事業計画のための会議、地域診断のための会議など。
事例検討会議	6回	保健福祉センターも参加して総合相談ケースの支援検討、情報共有。虐待ケースの進捗管理を行っている。
認知症出張講座	16回	地域住民等に対し認知症について周知啓発を地域で実施。

認知症サポーター養成講座	11回	認知症の理解と啓発として認知症高齢者と家族を地域で支援するための講座。地域住民や学校、金融機関などに向けて実施。西区社協（定例講座）、金融機関、企業、歯科学院、中央図書館、ボランティアグループ、地域団体等
認知症等高齢者支援地域連携事業連絡会議	6回	医師会委託事業を共催。医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護事業者連絡会、居宅介護支援事業所連絡会、保健福祉センター、地域包括支援センター、オレンジチーム。
4事業者連絡会	4回	平成29年9月～隔月開催。 地域包括支援センター、認知症初期集中支援事業、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業。ランチと保健福祉センターも参加。

会議開催 2,278回、参加 205回 合計 2,483回

5. 介護家族支援関係事業

事業名	開催回数	内容
家族介護支援事業 (ランチと共催)	2回	高齢者を介護する家族を対象に情報提供・意見交換を行う機会の提供等を通し、介護者の介護負担軽減や心身のリフレッシュを図る。適切な介護知識・技術や各種サービスの利用方法の習得、認知症の理解・普及、当事者組織の育成・支援を行う。令和5年度は人体模型を使用して、内臓編、骨格編の体験学習を実施した。
認知症の方を介護している家族のつどい	4回	認知症の方を在宅で介護している同じ立場の介護家族どうして話し合う場・情報を得る機会を設けるため平成24年度から、参加者に負担がかからないよう4回実施。毎回、初めて参加の方がいる。前半は講演、後半に座談会開催。今年度は歯科、感染症のお話やACP（人生会議）について学び、交流を行った。

6. 介護予防支援・介護予防支援ケアマネジメント（総合事業）ケアプラン作成件数

要支援1・2の認定者に対し、要支援状態の改善や重度化予防のためケアマネジメント支援を行う

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援（包括）	7	6	6	7	7	7	6	10	6	6	6	5	79
介護予防支援（一部委託）	412	402	410	410	415	424	419	414	432	432	430	432	5,032
ケアマネジメント（包括）	11	10	10	6	6	5	6	4	4	2	2	0	66
ケアマネジメント（一部委託）	260	260	269	264	268	273	268	267	272	272	270	262	3,205
合計	690	678	695	687	696	709	699	695	714	712	708	699	8,382

一部委託契約しており実動している居宅介護支援事業所数 60か所

7. その他

(1) 支援システム

徘徊行方不明高リスク高齢者の支援システム作り（オレンジチーム、西警察署と協働）

(2) 発行物

西区地域包括支援センターニュース（包括レンジャー） 平成21年9月～ 毎月1日に3,500部発行 区内外約210か所に設置・掲示・配布 西区社会福祉協議会ホームページにも掲載、毎月更新	毎月発行
西区高齢者便利帳 第29号（春号）、第30号（秋号） 各500冊	年2回更新

1 6 認知症初期集中支援推進事業

1. 認知症初期集中支援チーム活動

認知症になっても住みなれた地域で生活ができるよう、早期発見・早期対応を軸に専門のチーム（医療職・介護職・福祉職）が相談・訪問等で支援する。

(1) 支援状況

支援対象者（対象者数 36件）の内訳

性別	男	11	相談把握 経路	別居家族	13
	女	25		同居家族	9
年齢	64歳以下	0		医療機関（開業医）	2
	65～69歳	3		区役所（ケースワーカー）	2
	70～74歳	3		見守り相談室	2
	75～79歳	8		警察	2
	80～84歳	12		地域包括支援センター	1
	85～89歳	7		ランチ	1
	90歳以上	3		見守りコーディネーター	1
世帯 状況	独居	13		推進員	1
	夫婦	10		本人	1
	配偶者と子と同居	3		知人	1

(2) 鑑別診断

アルツハイマー型認知症	10	うつ	1
MCI	2	統合失調症	1
認知症（病型不明）	3	認知症でない（健常）	1
レビー小体型認知症	4	鑑別診断なし（原因不明）	1
アルツハイマー+血管性認知症	2	なし（未診断）	7
老年期認知症	1	支援中	3

2. 認知症地域推進員における普及啓発活動

認知症の方の視点に立った認知症の理解を地域で深め、社会全体で認知症の方を支える地域づくりを推進する。

(1) 講演会等に講師・情報提供者として参加

- ・認知症サポーター養成講座（図書館、企業等）
- ・介護家族のつどい
- ・出張相談窓口
- ・各地域会館やいきいき教室、認知症カフェ等つどいの場、認知症講座、女性会等での出張講座

(2) 認知症の方を支援する取り組み

- ・認知症カフェ運営後方支援

(3) 若年性認知症の取り組み

- ・若年性認知症相談窓口ポスターの作成および区内広報板等での掲出

(4) 関係機関との連携

- ・4事業連絡会
- ・高齢者障がい者支援連絡会
- ・高齢者支援担当者部会

1 7 介護予防教室事業

介護予防教室事業は65歳以上の方で生活機能の低下の恐れが高いと認められた方を対象に、年齢を重ねても自分らしくいきいきと生きがいをもって暮らすための取り組みとして実施している。

1. 選択型通所サービス

対 象 …… 要支援1・2 チェックリスト該当者

実 施 曜 日 …… 月曜日の午前中

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	8	10	4	5	4	3	5	4	4	3	1	0	51
延人数	28	32	17	12	8	15	15	15	14	4	1	0	161

選択型運動教室体験デー

年2回開催（8月4日、2月15日）

2. 閉じこもり等予防事業（なにわ元気塾） ※西区では「いきいき教室」として実施。

(人)

実施場所	回数	一般 参加者数	ボラン ティア	実施場所	回数	一般 参加者数	ボラン ティア
西 船 場	12	101	0	高 台	12	64	0
江 戸 堀	12	123	0	日 吉	12	134	0
靱	12	55	11	千代崎	12	82	0
明 治	12	84	0	本 田	12	143	0
広 教	12	99	0	九条東	12	66	0
西 六	12	90	7	九条南	24	183	8
堀 江	12	128	12	九条北	12	97	0
				合 計	180	1,449	38



1 8 西区老人福祉センター

西区老人福祉センターでは、市内に在住の60歳以上の方に健康で楽しい生活をしていただくため各種の相談に応じ、健康増進や仲間づくりの機会の提供などの事業を行っている。また、西区老人クラブ連合会の事務局も併設している。

- ・各種教養講座や健康づくり講座の開催
- ・自主的活動（サークル活動や同好会）の支援
- ・レクリエーション活動の機会の提供

1. 令和5年度 西区老人福祉センター利用状況

開館日数	293日
延利用人員	22,321人
更新・新規登録人員	491人
1日平均利用人員	76.2人

個人利用内訳 ※その他は、60歳未満の来館者・（ ）内は登録者数

性別	人員	利用者区分	個人利用	団体利用		計
				件数	人員	
累	男	老人	5,981 (109)	39	108	6,233 (109)
		その他	75		69	
計	女	老人	15,769 (382)		162	16,088 (382)
		その他	73		84	
	計		21,898 (491)	39	423	22,321 (491)

2. 令和5年度 西区老人福祉センター サークル活動状況

サークル名	実施回数	男性	女性	合計人数
書道	24	6	208	214
編物	23	0	101	101
お茶	28	46	120	166
民踊	24	0	141	141
詩吟	25	37	185	222
俳句	12	21	57	78
お花(A)	19	0	60	60
お花(B)	20	0	106	106
お花(C)	20	0	90	90
民謡	24	46	274	320
サークル名	実施回数	男性	女性	合計人数
整体エクササイズ	24	0	195	195
カラオケ	33	83	228	311
アート九条	18	4	146	150
絵手紙	23	23	268	291
唱歌	24	79	180	259
俳画	24	20	273	293
たんぽぽ	22	29	298	327
ペインティング	1	0	4	4
手芸	13	0	122	122
フラダンス	36	0	587	587
サークル名	実施回数	男性	女性	合計人数
ヨガ	21	0	434	434
和太鼓	32	70	126	196
オカリナ	17	0	83	83
お琴	22	0	181	181
絵文	4	0	16	16
健康太極拳	20	33	229	262
健美体操	20	2	277	279
ピアノで歌おう	10	8	188	196
雀の学校	32	60	263	323
合計				
実施回数	615			
男性人数	567			
女性人数	5,440			
合計人数	6,007			

3. 令和5年度 西区老人福祉センター事業報告

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
いまい	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	363回 4664人	
百歳体操	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木	月・木		
百歳体操指導							10(火)		15(金)		13(火)	15(金)	4回 79人	
はっぴーサロン	中止	中止	中止	中止	18(金)	27(水)	31(火)	30(木)	22(金)	24(水)	28(水)	28(木)	8回 262人	
コーヒーサロン	中止	中止	中止	中止	18(金)	27(水)	31(火)	30(木)	22(金)	24(水)	28(水)	28(木)	8回 312人	
包括出張相談会	13(木)	11(木)	8(木)		18(金)	27(水)	31(火)	30(木)	22(金)	24(水)	28(水)		10回 164人	
歩こう会							13(金)						1回 10人	
文化祭	作品展 お茶席 発表会						25(水)						2回 276人	
							26(木)						1回 50人	
							25(水)						1回 125人	
							27(金)							
誕生会		31(水)		26(水)		28(木)		29(水)		31(水)	29(金)	6回 323人		
終活講座(人生会議)				5(水)	2(水)							2回 26人		
ゆったりエアロ	11(火)		13(火)	11(火)		12(火)		14(火)	12(火)			12(火)	7回 180人	
楽しいリトミック	13(木)	11(木)			10(木)	14(木)	12(木)				8(木)	中止	6回 148人	
ボールとチューブ でストレッチ	6(木)		8(木)			7(木)	5(木)		7(木)		1(木)	7(木)	7回 171人	
レクリエーション とタオル体操	19(水)	17(水)		19(水)			18(水)	15(水)	中止	中止			5回 108人	
かなえる健康広場								9(木)	14(木)	11(木)			6回 167人	
すこやかマッサージ &ダンス	26(水)	24(水)	28(水)		23(水)	27(水)				24(水)	28(水)		7回 204人	
おもしろ体操									22(金)	5(金)			3回 85人	
ワエルネス ダーツ教室		30(火)	22(木)		30(水)	16(土) 世代間							4回 64人	
らくてん西寄席 ニュー				29(土)							3(土)		2回 75人	
スポーツ大会					7(月) スライズ						8(木) ポッチャ		2回 69人	
整体マッサージ								1(水)	6(水)	17(水)	7(水)	6(水)	5回 30人	
スマホ講座										12(金)	22(木)	22(金)	3回 51人	
防犯講座				19(水)		21(木)							2回 57人	
健康促進測定会							31(火)					28(木)	2回 56人	
講師・世話人会						13(水)						13(水)	2回 93人	
卓球 (A)		月曜 午前								月曜 午前			27回 555人	
卓球 (B)		月曜 午後								月曜 午後			27回 524人	
防災シンポジウム											17(土)		1回 240人	
ぬり絵	通年											延べ 144人		
ぬり絵コンクール										12/1 (金) ~ 1/13 (土)		29(金) 表彰式	1回 12人 表彰式10人	
脳トレ	通年											延べ 550人		
消防訓練						29(金)						26(火)	2回 27人	
その他	27(木) 骨・カルシウムセミナー 18人	25(木) 結核のお話とレントゲン 16人		27(木) ツボ講座 28人	18(金) デュオ・ディヴェールコンサート 45人		31(火) 医師会健康講座 33人					29(木) 心の健康について 27人	28(木) 笑いと健康体操 31人	7回 198人



ボールとチューブでストレッチ



終活講座



世代間交流スポーツ
スリーアイズ大会

19 西区子ども・子育てプラザ事業

1. 子育て活動支援事業

乳幼児親子や児童を対象に、季節のイベントや工作など様々な交流の場を提供しています。また、ボランティアグループと連携した「プレーパーク」の共催や、世代間交流としてユニバーサルスポーツ大会を実施した。一方でプラザを利用しにくい世帯へのアウトリーチとして子育て支援サークルと連携した「出前講座」や公園を活用した「シャボン玉で遊ぼう！」を継続開催した。また、子育て支援連絡会に事務局として交流会「てをつなごう！」や情報紙の作成を通じて子育て支援関係者の連携協働を促進し、地域における子育て支援活動の推進を図っている。

- ・やさしい日本語リーフレットの作成、インスタグラムへの記事掲載
- ・子育て活動を行うグループに対する活動への助言や活動場所の提供
- ・プラザを利用しにくい方に向けて出前講座を実施（アウトリーチ事業：ママと子どもの交通安全）
- ・自由な遊び場の提供やボランティア活動、児童向け講座の実施（児童健全育成事業：6,753人）
- ・一般利用団体への支援（夜間利用など）

利用者数	19,955人
開設日数	306日



【プレーパーク（本田公園）】 【マネー講座（小学生親子）】

2. ファミリー・サポート・センター事業

子どもの預かり・幼稚園・保育所などの送迎や、臨時的・突発的な保育ニーズに応えるために、子育ての援助ができる人（提供会員）と援助を受けたい人（依頼会員）とをマッチングし、会員による相互援助活動の実施調整及び会員同士の交流会・研修会（不登校児童の現状）を開催した。また、「ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座」を中央区と共催、会員向けに「外国籍にルーツのある家族への理解講座」など、新たな活動者の発掘・養成に取り組んでいる。

援助活動件数	374件
--------	------

登録会員数	182人
依頼会員	103人
提供・両方会員	54人



【外国籍にルーツのある家族への理解講座】

3. 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）

乳幼児期（就学前）の子どもの遊び場として保護者が気軽に利用できる「つどいの広場」の開催や絵本の読み聞かせ、親子リトミック、ブックスタート、相談会等の実施を通じ、保護者同士の交流を促進、「孤育て」防止につなげている。また、父親向けの育児相談会、多胎児親子の交流会などニーズにあわせた取り組みや、これから保護者になる層向けに「プレママ・プレパパ講座」を実施し、新たな子育て世帯への支援を行った。

- ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進
- ・子育てに関する相談及び援助の実施
- ・ブックスタートの実施（絵本の配付と図書館司書による絵本の解説等）

利用者数	10,499人
開設日数 (火曜日～土曜日)	246日



【パパの育児相談会】

【多胎児交流会】

20 西区コミュニティ育成事業

平成31年に西区役所より事業を受託。

地域コミュニティの活性化と地域の福祉力向上のため子どもから高齢者まですべての住民が参加できる事業・イベントを区内の5団体（青少年福祉委員連絡協議会、青少年指導員連絡協議会、子ども会連合協議会、スポーツ推進委員協議会、視聴覚教育協議会）や地域振興会、三師会、消防署、警察署、区民センター、老人福祉センター、子ども・子育てプラザ、更生保護女性会、ボランティア・NPO団体、民間企業など多くの地域団体と協働で、住民主体の事業実施を西区社協・デスク共同體として支援。

【事業実績】

1. 西区民まつり「体育と防災のつどい」

開催日時 令和5年10月8日(日) 午前9時～午後3時（雨天のため午後1時50分終了）

会場 松島野球場

参加者数 1,300人

開催内容 本年度は元来に戻り午前9時～午後3時の開催予定で計画した。雨の予報のため予定より時間を繰り上げて各競技を進める事となった。最終の競技からぱらつきはじめた雨は、閉会式では本降りとなったが、約1時間10分の前倒しで進めたことにより競技には影響なく無事に終了した。



女性会による総踊り



「防災の部」応急担架リレー



「体育の部」大玉転がし

2. 西区民まつり「文化と健康のつどい」

開催日時 令和5年11月5日(日) 午前9時30分～午後3時

会場 ハウスビルシステム西区民センター・大阪市立中央図書館・大阪市公文書館・堀江中学校体育館・花づくり広場・土佐公園とその周辺

参加者数 22,500人

開催内容 ①西区民センターを中心に近隣施設を巻き込んだ広い範囲で開催。
②地域で文化的な活動をしている方の発表機会を提供。
③子どもから高齢者が楽しめるアトラクションや各種コーナー、模擬店の出店など、西区最大のイベントとして開催。



ステージ発表



健康コーナー



お茶席

3. 西区民たこあげ大会

開催日時 令和6年1月14日(日) 午前10時～午後1時
会 場 松島野球場
参加者数 1,800人
開催内容 恒例となった「西区民たこあげ大会」は、子どもを中心に誰でも気軽に参加しやすい大会として開催し、年々参加者が増加している。当日はたこの販売とたこづくりコーナーたこ病院コーナーを設置した。



4. こどもワクワク映画会

開催日時 令和5年11月3日(金・祝) 午前11時～正午
会 場 ハウスビルシステム西区民センター
参加者数 173人(事前申込制:定員200人)
開催内容 上映作品:「やなせたかしシアター ハルのふえ」「アンパンマンが生まれた日」
対 象: 幼児から小学生とその保護者
申込方法: 社協ホームページからWEB申込
受付期間: 令和5年9月6日～9月7日 定員に達したため申込受付を終了する。



5. 情報発信事業

実施期間 令和5年4月～令和6年3月
内 容 西区コミュニティ育成事業の内容や西区で行われているコミュニティ情報を発信し、事業への理解を促すとともに、地域のネットワークの構築と向上を図った。
・区社協広報紙により年2回(7月、1月) 事業を周知。
・区広報紙により随時(7月、9月、10月、11月、1月) 事業を周知。
・チラシ・ポスター、ホームページによる情報発信
・Instagramによる情報発信
コミュニティの活性化につながる情報 投稿数212 「いいね」の数7,758
西区コミュニティ育成事業関連 投稿数 8 「いいね」の数 322
フォロワー増加数 418